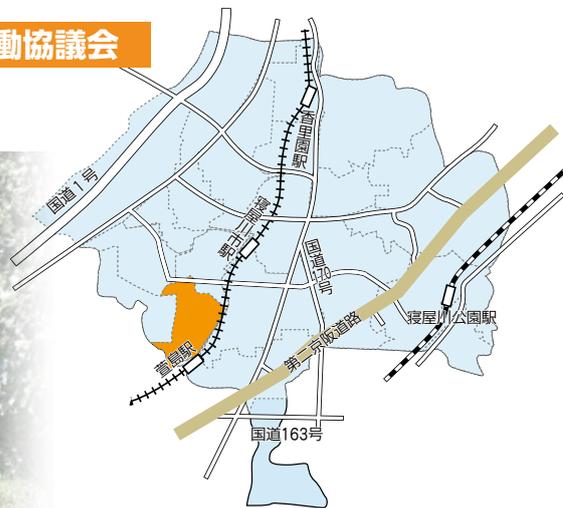


神田校区地域協働協議会



小学校区ごとに一つある地域協働協議会では、住民同士や団体が協力・連携し、話し合いながら、行事や防災・福祉・緑化など地域の特色を生かした取り組みが行われています。地域協働協議会の取り組みなどをシリーズで紹介します。

☎ 市民活動振興室 (☎825・2120)

友呂岐緑地の環境調査や講演会

神田地域を縦断する、約3.5キロメートルにわたる友呂岐緑地は桜の名所として住民の誇りです。緑地の環境調査や訪れる生き物の紹介を行うフィールドワーク、環境についての講演会や住民に花を届ける活動もしています。

かつて神田の地は大利、高柳と並んで梨の一大産地として栄えました。梨の生産はなくなりましたが、その名残は市立西小学校の校章、梨の花に見ることができます。

神田校区は寝屋川市の西南に位置し、萱島駅の北側で、門真市や守口市に隣接する田園あり、公園ありの素晴らしい地域です。まちには寝屋川が流れ、桜の名所として有名な友呂岐緑地があります。

「人よし、守りよし、環境よし」の神田校区は全ての住民が、地域に何らかの形で参加できることを目指しています。



神田校区地域協働協議会  
会長 杉本 敢さん

安全・安心・和みのまち



防災の日

毎年11月3日を防災の日と決めて、地域防災訓練や避難所開設訓練などに取り組んでいます。日頃から、校区内の危険箇所の点検も盛んに行っています。



こんなことにも取り組んでいます



子どもの見守り活動・ふれあい活動

摂南大学と連携し町内の安全パトロールをしています。また、大学生のお兄さん・お姉さんの協力による学習会や体力測定会も開催しています。



高齢者向けイベント

高齢者が外に出て人と交流したり、生きがいを作ったりするように、演芸会や映画鑑賞会を開催。介護技術の研修会なども行っています。

